

第5回 復興支援活動レポート

活動日：2011.8.20（土）

活動地：宮城県東松島市

参加者：鈴木伸明 鈴木大亮 木村優友
百瀬琢寛 小泉倫子 加藤以久子
加藤晃子 齋藤菜穂子 眞田綾音
岡崎あかり

AM5:00 出発

AM8:30 東名駅到着・被害状況視察

AM9:00 畑の復旧活動・苗配り

PM3:00 活動終了



職員10人が参加しました。



畑を耕し、苗を植えました。

前回の訪問時に草むしりを実施した畑を耕し、野菜の苗を植えました。苗が不足してしまったため、次回の訪問時（9/3）に続きの作業を実施予定です。

昼食は被災者宅へ全員でおじゃまして、おにぎりなどをご馳走になりました。

朝礼会場では、ボランティアに参加していた人気漫画家と遭遇しました。



7/30に植えた苗も順調に生育しています。



海に近いJA建物前には、被害に遭った職員を慰霊する花などが手向けられていました。

【J A 鶴岡復興支援プロジェクト】

福島の被災親子と交流しました。

ふるさが放射能で汚染され、自由に外を走り回ることさえできない福島県の子どもたちから、思い切り夏休みを楽しんでもらおうと8月27日（土）、鶴岡に疎開している親子を対象とした交流イベントが山形大学演習林で開かれました。

J A 鶴岡からは職員5人が参加して『おこわ』を振舞った他、鶴岡市分会（J A 鶴岡労組）からは特産のだだちゃ豆とだだちゃ豆アイスクリームを差し入れました。

福島県や宮城県などから、500人余りの方々が鶴岡で生活をされています（8/26 現在）。今後もJ A 鶴岡復興支援プロジェクトでは、そうした方々を対象としたさまざまな支援活動も企画・実施していきます。





今回は職員5人が参加して、現地までの送迎や昼食準備、食料の提供を行ないました。次回は9月3日（土）、15人が参加して宮城県の東松島市・石巻市で支援活動を実施します。

J A 鶴岡復興支援プロジェクトは全職員が参加できますが、事前にメンバー登録が必要です。メンバーの方々に次回活動予定をお知らせして、参加者を募る形式としています。新規でメンバー登録を希望される職員の方には登録申込用紙をお送りしますので、事務局（企画総務課：鈴木）までお気軽にお問い合わせ下さい。